

鹿角市に良質な住宅・建築物のストック形成による住環境向上計画書  
及び  
鹿角市に良質な住宅・建築物のストックの形成による住環境向上計画(防災・安全交付金)  
事後評価書  
(秋田県鹿角市)

平成28年 6月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成28年6月9日

計画の名称	1 鹿角市に良質な住宅・建築物のストックの形成による住環境向上計画 及び 鹿角市に良質な住宅・建築物のストックの形成による住環境向上計画（防災・安全交付金）		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	鹿角市
計画の目標			

本市における快適でゆとりある住環境の向上を図るため、公営住宅の長寿命化のための改善や老朽化住宅の建替、耐震診断・耐震改修の促進などにより、安全で安心なストックの形成を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）	<p>○地域住宅計画に基づく事業による計画の成果目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐用年数を超過し、老朽化した市営住宅の更新された割合を平成27年度までに66%とする。</li> <li>昭和49年以降に建設された市営住宅の改善事業実地戸数の割合を平成27年度までに67%とする</li> </ul> <p>○住宅・建築物安全ストック形成事業による計画の成果目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鹿角市における住宅耐震化の割合を平成27年度末までに73%とする。</li> <li>鹿角市における耐震改修促進法に規定する市有特定建築物及び避難所の耐震化の割合を平成27年度末までに100%とする。</li> </ul>		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)
○地域住宅計画に基づく事業による定量的指標の定義及び算定式			
市営住宅の更新された割合を算定する。 (更新された割合) = (昭和49年以降に建設された市営住宅の管理戸数) ÷ (全市営住宅) × 100 (%)	58%		66%
市営住宅の改善事業実施戸数の割合を算定する。 (改善事業戸数の割合) = (住戸改善された戸数) ÷ (昭和49年以降に建設された市営住宅総数) × 100 (%)	0%		67%
○住宅・建築物安全ストック形成事業による定量的指標の定義及び算定式			
鹿角市の住宅の耐震化率を算定する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性ありの住宅) ÷ (鹿角市の住宅ストック) × 100 (%)	68%		73%
鹿角市の特定建築物及び避難所の耐震化率を算定する。 (特定建築物及び避難所の耐震化率) = (耐震性ありの棟数) ÷ (特定建築物及び避難所のストック数) × 100 (%)	82%	88%	100%

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,142 百万円	A	1,082 百万円	B	0 百万円	C	60 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	5.3%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	--------	---------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
鹿角市において評価を行い、確定。	平成28年6月
	公表の方法
	本市ホームページにより掲載する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H23	H24	H25	H26	H27			
1-A-1	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	公営住宅等整備事業（地域住宅計画に基づく事業）	建替事業43戸						754	防災・安全交付金	
1-A-3	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	公的賃貸住宅家賃低廉化事業（地域住宅計画に基づく事業）	家賃低廉化事業64戸						239		
1-A-4	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	住宅地区改良事業等（地域住宅計画に基づく事業）	長寿命化型改善事業219戸						18		
1-A-5	住宅	一般	鹿角市	直/間	鹿角市/ 民間	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断、耐震改修、耐震化の計画的実施の誘導に関する事業						71	防災・安全交付金	
合計												1,082			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															

C 効果促進事業					直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	H23						H24	H25	H26	H27			
1-C-1	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	公営住宅の駐車場整備（地域住宅計画に基づく事業）	花輪駅西住宅駐車場整備 47台	鹿角市						11		
1-C-3	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	公営住宅の整備関連事業	外構整備	鹿角市						3		
1-C-4	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	住生活基本計画策定事業	住生活基本計画の策定	鹿角市						3	防災・安全交付金	
1-C-5	住宅	一般	鹿角市	直接	鹿角市	公営住宅等の除却	98戸	鹿角市						43	防災・安全交付金	
合計													60			

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐用年数を超過し、老朽化した市営住宅の建て替えを行い、安全で安心なストックを形成することが出来た。</li> <li>・市営新堀住宅(216戸)の断熱改修工事を行うことで、生活環境の改善が出来た。</li> <li>・住宅の耐震化率は伸び悩んでいるが、耐震診断補助の実績もことから、市民への防災意識の啓発に繋がった。</li> <li>・特定建築物の耐震化が完了したことにより、安全性を向上することが出来た。</li> </ul>
--------------------------------	---

II 定量的指標の達成状況	指標①（市営住宅の更新された割合）	最終目標値	66%	目標値と実績値に差が出た要因	・市営新堀住宅を火災により取り壊したことによる戸数の減少。
		最終実績値	65.3%		
	指標②（市営住宅の改善事業実施戸数の割合）	最終目標値	67%	目標値と実績値に差が出た要因	・市営寺の上住宅の水洗化事業を取りやめたため。
		最終実績値	63.7%		
	指標③（鹿角市の住宅の耐震化率の増加）	最終目標値	73%	目標値と実績値に差が出た要因	・助成制度が思うように活用されず、目標とした耐震化率には届かなかった。
		最終実績値	65.9%		
	指標④（鹿角市の特定建築物及び避難所の耐震化率の増加）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	・特定建築物以外の避難所（2棟）の耐震化を行っていないため。
		最終実績値	97.0%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	
--	--

## 3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿角市公営住宅等長寿命化計画において定めている維持管理計画により、今後も安全で安心なストックの形成を目指す。</li> <li>・鹿角市耐震改修促進計画（第二期計画）に基づき、今後も住宅の耐震化の促進に努める。</li> </ul>
--

(参考図面)

